

令和3年度一般会計補正予算

6,356万9千円を可決

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯に対し生活の支援をする、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業や観光・交流拠点（仮称）「末廣農場」整備事業に係る契約の締結についてなどを可決

6月定例会は、5月28日から6月17日までの21日間の会期で開かれました。市長から提出された、議案6件、承認3件、同意2件について、それぞれ原案どおり可決、承認、同意しました。
 また、委員会提出議案が2件提出され、それぞれ原案どおり可決しました。
 なお、議場において、新型コロナウイルス感染症の集団感染発生の防止や感染リスク軽減のための対策を講じ、一般質問は7名の議員が行い、市の諸問題について、見解を求めました。

6月定例会の議案と議決結果		付託委員会	結果	会派名及び議員名 (会派に所属していない議員は無会派と表記しています。)														賛成	反対				
				富里自民の会				蒼の会			公明党		とみさと至誠会		無会派								
				鈴木英吉	沖田健二	戸村喜一郎	田口勝一	高橋益枝	猪狩一郎	河田厚子	國本正美	藤田幹	井上康	大川原きみ子	布川好夫	江原利勝	荒野峰之			岡野耕平	櫻井優好	柏崎のり子	野並慶光
番号	件名 (件名は一部省略しています。)																						
市長提出議案																							
承認第1号	専決処分の承認 (富里市税条例等の一部改正)	—	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0
承認第2号	専決処分の承認 (富里市都市計画税条例の一部改正)	—	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0
承認第3号	専決処分の承認 (令和3年度富里市一般会計補正予算 (第2号))	—	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0
同意第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任 (坂田 啓一氏)	—	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0
同意第2号	固定資産評価員の選任 (高嶋 宏明氏)	—	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0
議案第1号	押印を求める手続の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第2号	富里市長、副市長及び教育委員会教育長の給与の特例に関する条例の一部改正	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第3号	契約の締結について	総務	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	16	1
議案第4号	富里市道路線の認定 (市道2-0156号線)	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第5号	令和3年度富里市一般会計補正予算 (第3号)	総務 文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議案第6号	令和3年度富里市一般会計補正予算 (第4号)	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
委員会提出議案																							
委員会提出 議案第1号	国における2022年度教育予算拡充に関する意見書	—	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
委員会提出 議案第2号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書	—	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
請願																							
請願第7号	「国における2022年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
請願第8号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
◆国における2022年度教育予算拡充に関する意見書 (提出先) 内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣											◆義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書 (提出先) 内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣												

議会の構成が変わりました

本定例会においては、議会運営委員及び常任委員の任期2年が経過したことから、新たな委員の選任が行われました。また、一部事務組合等議会議員の選挙が行われましたので、結果についてお知らせします。

各委員会の構成

議会運営委員会

委員長 櫻井優好
副委員長 江原利勝



(後列左から) 田口勝一、沖田健二、井上 康
(前列左から) 櫻井優好、江原利勝

総務建設常任委員会

委員長 高橋益枝
副委員長 荒野峰之



(後列左から) 國本正美、岡野耕平、鈴木英吉、猪狩一郎、藤田 幹
(前列左から) 大川原きみ子、高橋益枝、荒野峰之、柏崎のり子

文教厚生常任委員会

委員長 布川好夫
副委員長 櫻井優好



(後列左から) 河田厚子、野並慶光、戸村喜一郎、沖田健二、井上 康
(前列左から) 江原利勝、布川好夫、櫻井優好、田口勝一

常任委員会の活動から

総務建設常任委員会

総務建設常任委員会は、付託された5議案について審査を行いました。その過程における委員からの質疑と市の担当部門等からの答弁の主なものをお知らせします。

議案第1号 押印を求める手続の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
問 押印が必要な市の手続において、押印見直しの件数及び期限は。
答 本条例の改正内容は、押印手続の見直しから、押印を求める実質的な必要がない手続について、押印を不要とするため、富里市職員の服務の宣誓に関する条例を初めとする関係4条例について所要の改正を行うものです。

市独自の見直し可能な手続は、約1700件を想定しています。今後、この約1700件を対象として、押印の原則廃止に向け、令和3年度中に完了を目指し、事務手続を進めていきます。

議案第3号 契約の締結について
問 観光・交流拠点(仮称)「末廣農場」整備事業について、公募型プロポーザルを選択した理由については。
答 施工業者の技術やノウハウを設計段階から活用できること。また、設計の段階から工程計画を見据えることができ、工期の短縮に繋がることや正確なコスト管理によりコストの縮減と変更契約の可能性が少ないことなどから、公募型プロポーザルを選択しました。

問 公募型プロポーザルにおいて、受託業者が特に優れていた点については。
答 受託業者は、実際に末廣農場の記憶や思い出を持っていくことから、末廣農場に対する考察に基づく末廣農場の往時を復元するイメージの提案があり、旧岩崎久彌末廣農場別邸公園との調和を表現できるとの提案がありました。

議案第5号 令和3年度富里市一般会計補正予算(第3号)
問 合併処理浄化槽修繕工事補助事業、221万円の増額について、対象団体の交付予定金額は。
答 令和3年度は、各団体の合併処理浄化槽の老朽化などから、先着順ではなく、広く受付を行い、結果として、11団体からの交付申請がありました。

補助金の交付予定金額は、事業費により異なり、17万7千円から150万円まで、補助金交付要綱により補助事業費の3分の1、各補助事業費に対する限度額の範囲で交付されます。

問 道路改良事業707万3千円の増額については、根本名方面からの交差点の高低差をなくす計画は含まれているか。
答 交差点改良工事の範囲として検討事項となるが、交通安全施設の対策等を考慮し設計に取り組んでいきます。

文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会は、付託された2議案及び請願2件について審査を行いました。その過程における委員からの質疑と市の担当部門等からの答弁の主なものをお知らせします。

議案第5号 令和3年度富里市一般会計補正予算(第3号)
問 私立保育園運営助成事業、320万円の増額について、令和3年度中の設立が見込まれている保育園は。
答 現在、日吉台地区において、10月開所予定で1件の申請があり、開所準備を進めているが、資料の調達に時間を要しており、開所時期が遅れる見込みです。

問 放課後児童健全育成事業、35万円の増額について、新型コロナウイルス感染症対策として購入するマスクの使用法は。
答 児童に対し、毎日一枚ずつ配付するのではなく、活動中にマスク交換が必要となった場合に対応するためのものです。

議案第6号 令和3年度富里市一般会計補正予算(第4号)
問 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業、4263万6千円の増額について、支給対象者の表現が、当初、国の示した表現から変更となった経緯は。
答 国から、5月28日付で発出された実施要項にあわせて、表現を変更しました。表現の変更前と変更後で支給対象者に変わりはないが、広報やホームページ等での周知の際は、分かりやすい表現に努めていきます。

請願第7号 「国における2022年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願
本請願は、社会の変化とともに子供たちの取り巻く環境も変化しており、教育諸課題や子供の安全確保等の課題が山積する中、子供たちの健全育成を目指し豊かな教育を実現させるためには、子供たちの教育環境の整備を一層進める必要があるため、2022年度に向けての教育予算の充実に政府及び関係行政官庁に働きかける意見書の提出を求める請願です。

執行部から、本請願は、本市の公立小・中学校の児童生徒を取り巻く環境が、新型コロナウイルス感染症の影響により大きく変化してきているなか、子供たちの健康面、精神面、学習面への対策であり、国において制度が維持され、また改善が図られることにより、子供たちの教育環境がさらに充実したものになるとの見解がありました。

請願第8号 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願
本請願は、教育の機会均等と水準の維持向上、地方財政の圧迫を防ぐことを目的に、政府及び関係行政官庁に対し、義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出を求める請願です。

執行部から、義務教育において、義務教育費国庫負担制度が堅持されることにより、子供たちが学ぶことへの機会の保障や、教育の水準が等しく確保され、義務教育の円滑な推進が図られるとの見解がありました。

印旛衛生施設管理組合議会議員

高橋益枝

千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員

布川好夫

一般質問

7人の議員が、市政に関する一般質問を行いました。

さまざまな質問項目のうち、主なものは次のとおりです。

内容は市議会ホームページの議会中継をご覧ください。

(スマートフォン等をお持ちの方は、2次元コードからアクセスできます。) ※平成30年12月定例会から、本会議の録画映像を即日視聴できるようになりました。



↑議会中継はこちらから



荒野 峰之

とみさと至誠会



- 1.本市におけるSNS活用方法について
 - (1)現在の発信状況について
 - (2)今後の展望は。
- 2.社会に開かれた教育問題について
 - (1)地域に開かれた学校づくりについて
 - (2)家庭・学校・地域の連携・協働による学びの充実について
 - (3)青少年の健全育成の推進について
 - (4)コミュニティ・スクールについて



鈴木 英吉

富里自民の会



- 1.富里市すいか条例制定後の取組について
 - (1)対策と効果は。
 - (2)条例制定後の生産者の反応は。
 - (3)生産者の対策は。
 - (4)今年度の作付面積は。
 - (5)作付面積の維持対策は。
2. (仮称)「末廣農場」整備計画について
 - (1)その後の進捗状況は。(事業スケジュール)
 - (2)観光、交流拠点に係る課題について
 - (3)地域の特性について



國本 正美

蒼の会



- 1.学力向上について
 - (1)今後の全国学力・学習状況調査の対策について
 - (2)不登校児童・生徒のオンライン学習について
 - (3)「チーテレスタディーネット」の活用について
- 2.第10次富里市交通安全計画について
 - (1)全ての年齢層への自転車運転中のヘルメット着用推奨について
- 3.富里市すいか条例制定後の取組について



江原 利勝

公明党



- 1.行政のデジタル化について
 - (1)現状と今後の対応について
- 2.公金支払いについて
 - (1)現状と今後の環境整備について
- 3.自転車通学の安全対策について
 - (1)安全教育について
 - (2)自転車保険について
- 4.消防について
 - (1)広域化の進捗状況について
 - (2)今後の対応について
- 5.イノシシ対策について
 - (1)現状と対策について
- 6.水道について
 - (1)南部延伸について



猪狩 一郎

富里自民の会



- 1.富里市の人口減少予測と対応について
 - (1)市の今後の人口減少予測数についての考えは。
 - (2)人口減少予測を抑制する対応策は。
- 2.認知症対策について
 - (1)認知症対策について現状は。
 - (2)認知症対策の今後の対応は。



布川 好夫

公明党



- 1.公共交通機関について
 - (1)さとバス・デマンド交通について
- 2.市民の健康について
 - (1)人間ドック・脳ドックについて
 - ア.費用の助成について
 - イ.近隣市町の状況について
 - エ.自己負担について
- 3.教育環境について
 - (1)学校給食について
 - ア.給食費について
 - (2)小・中学校のトイレ等生理用品整備について



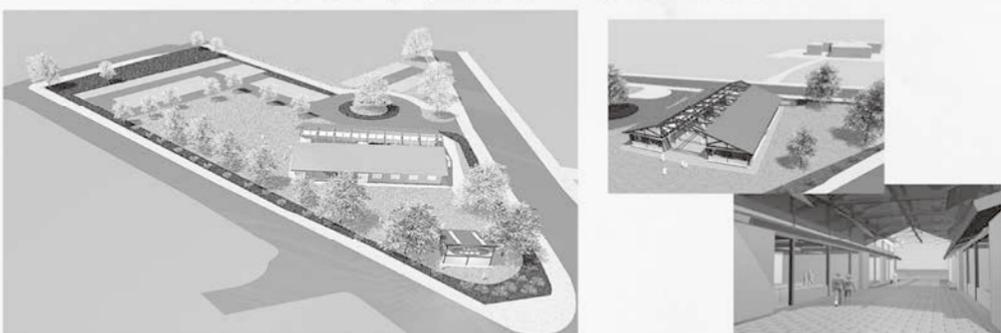
柏崎 のり子

無会派



- 1.新型コロナワクチン接種について
 - (1)ワクチン接種の予約及び接種はスムーズな対応か。
- 2.小・中学校への生理用品準備について
- 3.福祉の充実について
 - (1)加齢性難聴者対策として補聴器購入費の助成を検討すべきではないか。
- 4.ジェンダー平等について
 - (1)ジェンダー平等についてどのような認識をお持ちか伺います。
 - (2)男女共同参画計画の推進についての基本理念構築について

富里市ではじめての観光・交流拠点 (仮称)「末廣農場」整備事業 令和4年度オープン予定



▲日本大学芸術学部による観光・交流拠点のイメージ図

議案第3号 「契約の締結について」

観光・交流拠点(仮称)「末廣農場」は、国登録有形文化財「旧岩崎家末廣別邸」と末廣農場跡地という双方の歴史的価値を一体化した「大正浪漫」、岩崎久彌氏をイメージとした「カントリーリゾートルマン」をキーワードにした外観とし、「富里に来たら最初に訪れる場所」、「富里の農・末廣農場の歴史を伝える場所」、「富里の今を味わえる場所」として、観光・情報の拠点機能、歴史・文化のガイダンス機能、集客(飲食・物販)機能を備えた施設の整備が進みます。

意見書を提出しました。

国における2022年度教育予算拡充に関する意見書

教育は、憲法・子どもの権利条約の精神にのっとり、日本の未来を担う子供たちを心豊かに教え、育てるといふ重要な使命を負っている。しかし現在、日本の教育は「いじめ」「不登校」、少年による凶悪犯罪、さらには経済格差から生じる教育格差・子供の貧困等、様々な深刻な問題を抱えている。

また、東日本大震災、原子力発電所の事故、さらに各地で地震や豪雨、台風などの大規模災害が立て続けに発生した。災害からの復興は、いまだ厳しい状況の中にあると言わざるを得ない。さらに、新型コロナウイルス感染症は、学校教育活動にも支障を来している。

一方、国際化・高度情報化などの社会変化に対応した学校教育の推進や教育環境の整備促進、様々な教育諸課題に対応する教職員定数の確保等が急務である。

千葉県及び県内各市町村においても、一人一人の個性を尊重しながら、生きる力と豊かな人間性の育成を目指していく必要がある。そのための様々な教育施策の展開には、財政状況の厳しい現状をみれば、国からの財政的な支援等が不可欠である。充実した教育を実現させるためには、子供たちの教育環境の整備を一層進める必要がある。

そこで、以下の項目を中心に、2022年度に向けての予算の充実に努めていきたい。

- 一 災害からの教育復興に関わる予算の拡充を十分に行うこと
- 一 少人数学級を実現するため、公立義務教育諸学校の教

職員定数を改善する計画を早期に策定・実現すること

- 一 保護者の教育費負担を軽減するために義務教育教科書無償制度を堅持すること
- 一 現在の経済状況を鑑み、就学援助や奨学金事業に関わる予算をさらに拡充すること
- 一 子供たちが地域で活動できる総合型地域クラブの育成等、環境・条件を整備すること
- 一 老朽化等による危険を伴う校舎・ブロック塀の改築や、更衣室、洋式トイレ、空調設備設置等の公立学校施設整備費を充実すること
- 一 子供の安全と充実した学習環境を保障するために、財政措置を講ずること
- 一 感染症に伴う臨時休校等の様々な措置により、児童・生徒が健康面・学習面で不安やストレスを感じることがないように財政措置を講ずること

国においては、教育が未来への先行投資であり、日本の未来を担う子供たちに十分な教育を保障することが、国民の共通した使命であることを再認識され、国財政が非常に厳しい状況の中ではあるが、必要な教育予算を確保することを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

義務教育費国庫負担制度は、憲法上の要請として、教育の機会均等とその水準の維持向上を旨として、子供たちの経済的、地理的な条件や居住地のいかに関わらず無償で義務教育を受ける機会を保障し、かつ、一定水準の教育を確保するという国の責務を果たすものである。政府の主導する三位一体の改

革の中で、国家財政の悪化から同制度を見直し、その負担を地方に転嫁する意図のもとに、義務教育費国庫負担金の減額や制度そのものの廃止も検討された経緯がある。

地方財政においても厳しさが増している今、同制度の見直しは、義務教育の円滑な推進に大きな影響を及ぼすことが憂慮される。また、同制度が廃止された場合、義務教育の水準に格差が生まれることは必至である。

よって、国においては、21世紀の子供たちの教育に責任を持つとともに、教育水準の維持向上と地方財政の安定を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

全国市議会議長会 から表彰

議員特別表彰

猪狩 一郎議員 (議員20年)

議員表彰

井上 康議員 (議員10年)

岡野耕平議員 (議員10年)

戸村喜一郎議員 (議員10年)

田口勝一議員 (議員10年)

5月28日議長室において表彰状の伝達がされました。

令和2年度政務活動費の収支について報告します。 期間：令和2年4月～令和3年3月※支出がなかった項目については、掲載を省略しています。(単位：円)

議席番号	議員名	政務活動費交付額	研修費	広報費	資料購入費	事務費	計	返還額
1	荒野峰之	120,000		29,171		62,122	91,293	28,707
2	河田厚子	120,000	30,000	76,100	76,374	1,914	184,388	
3	國本正美	120,000			50,760	14,652	65,412	54,588
4	藤田幹	120,000		87,845	4,276	1,100	93,221	26,779
5	井上康	120,000		92,972	39,600		132,572	
6	柏崎のり子	120,000		234,965		1,100	236,065	
7	岡野耕平	120,000		29,168	50,800	46,300	126,268	
8	鈴木英吉	120,000			60,108	43,940	104,048	15,952
9	櫻井優好	120,000		29,171	91,848	5,500	126,519	
10	沖田健二	120,000	30,000			17,768	47,768	72,232
11	戸村喜一郎	120,000			74,996	50,635	125,631	
12	田口勝一	120,000			38,100	74,828	112,928	7,072
13	大川原きみ子	120,000	39,600		69,600	10,545	119,745	255
14	布川好夫	120,000			81,924	44,727	126,651	
15	江原利勝	120,000			93,006	27,424	120,430	
16	高橋益枝	120,000			95,688	2,197	97,885	22,115
17	猪狩一郎	120,000			106,716	13,611	120,327	
18	野並慶光	120,000			14,410	86,535	100,945	19,055
計		2,160,000	99,600	579,392	948,206	504,898	2,132,096	246,755

※富里市政務活動費の交付に関する条例の特例に関する条例が制定され、令和2年4月1日から令和5年4月29日までの期間の交付額を月額20,000円から10,000円に減額しました。減額期間の総額は、666万円となります。

ご意見・ご感想をお寄せください！

議会報を読んで感じたことなど皆様のご意見をお待ちしております。
また、議会報は市議会ホームページでもご覧いただくことができます。
〒286-0292
富里市七栄 652-1 富里市議会事務局
TEL:0476-93-6492 FAX:0476-91-3595

富里市議会ホームページ

<http://www.city.tomisato.lg.jp/category/2-3-0-0-0.html>

携帯電話からは左の2次元コードからアクセスできます



とみさと議会報の発行を「LINE」でお知らせ

【登録方法】
2次元コードを読み込み、友だち追加ボタンを押してください。



とみさと議会報を配信アプリ「マチイロ」で配信中!

【登録方法】
2次元コードを読み込み、「お住いの地域」に富里市を登録してください。



声の議会報をお届けします。

市内在住で視覚に障がいがある人などを対象に、とみさと議会報を録音したCDを「声の議会報」として配付しています。

【お問い合わせ先】
社会福祉課
TEL:0476-93-4192
FAX:0476-93-2422

議会の傍聴について 9月定例会は**8月26日(木)**から開会予定です。

【市議会を傍聴される皆さまへのお願い(新型コロナウイルス感染症対応)】
新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、当面の間、本会議及び委員会の傍聴は、できる限りお控えいただくようお願いいたします。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。
なお、富里市議会では、本会議の様様をインターネットでライブ中継及び録画中継しております。ご利用ください。

次回定例会の予定

8/26 本会議(議案上程)	9/3 本会議予備日
8/31 本会議(一般質問・決算審査特別委員会設置・同委員会付託)	9/6 総務建設常任委員会
9/1 本会議(一般質問)	9/7 文教厚生常任委員会
9/2 本会議(一般質問・議案質疑・委員会付託)	9/9.10.13.14 決算審査特別委員会
	9/22 本会議(委員長報告・質疑・討論・採決)

日程、内容は予定であり、変更となる場合があります。詳細な日程は開会1週間前に決定しますので、市ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。